

B.LEAGUE×まちづくり

おすすめ
✓ スポーツ
✓ 学校教育
✓ 生涯学習
行政課



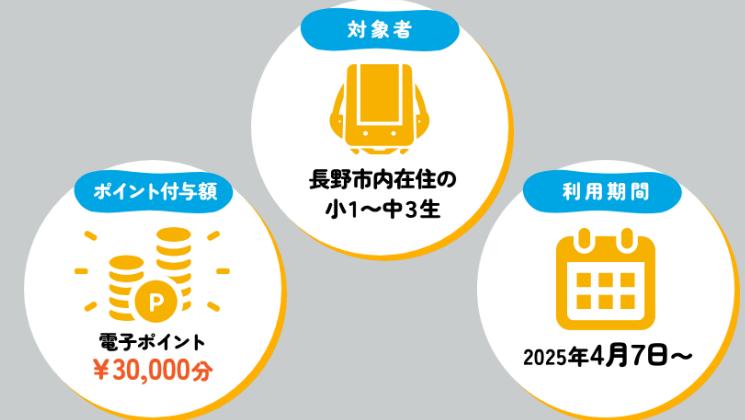
長野オリンピックに掲げた「子どもたちの参加」を体現

全ての小中学生に、3万円分の電子ポイントを配布

未来に向けた体験や学びへのチャレンジを、まち全体で応援！



自己肯定感を育む体験と学びの機会を



#小中学生 #キャリア教育 #電子ポイント #地域QOLの向上
Keyword !



ビジョンの仮説構築

本物の体験を通じ、子どもたちの未来に繋ぐ

- 所得や環境により体験機会が限られていた
- 自分の得意・好きがわからず自信を持てない子が多い
- 地域の大人口や活動との接点が少ない



ビジョンの構築・共有

すべての子どもが多様な体験を通じて、自分らしさと夢を見つけるまち

- 子どもが主体的に体験を選び、挑戦する文化を育む
- 民間・地域資源を活用したまちぐるみの育成体制
- オリンピックレガシーやプロスポーツクラブとの連携による共育環境の形成



PoC

2023年度に試行実施し、制度設計と利用支援体制を検証

- 小中学生全員に1万円分ポイントを支給
- 利用率63%、スポーツ体験も多数
- 地域コーディネーター導入で利用サポートを強化



事業開発

2024年度から本格展開、制度を拡充

- ポイント額を3万円に増額し通年実施へ
- プログラム提供者（地元企業）との連携を強化
- 体験プログラム（単発型）477種、習い事（継続型）685種に利用可能

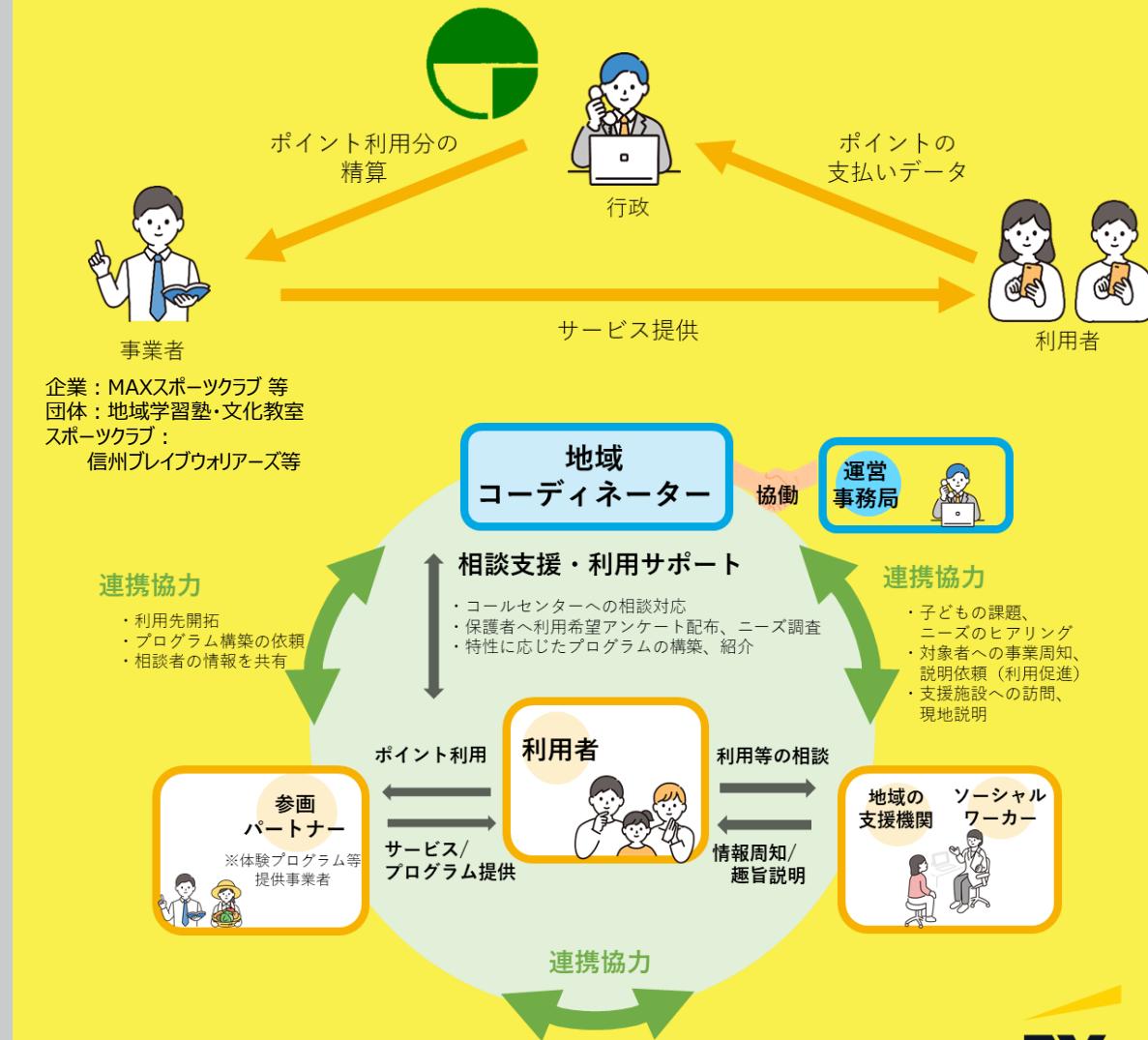


事業育成

部活動の地域移行の受け皿となるスクールでも使用可

- 信州プレイウォリアーズが地元中学生を対象とする活動も対象
- 地域移行を見据え、全13件の各種プロスポーツチームのスクールも対象
- 体験型の「試合観戦プログラム」として、チケットやグッズがセットも提供

実施スキーム



事業概要（令和7年度）

- 対象者：**市内に居住している小1～中3までの子どもの保護者
- ポイント配布額：**子ども一人あたり30,000円分
- 利用先：**長野市の登録を受けた法人・団体・個人

EY

Shape the future
with confidence

EYストラテジー・アンド・コンサルティング
株式会社はB.LEAGUE×まちづくり
委員会の事務局業務および事例集
制作業務の一部をご支援しました。



特徴

子ども一人ひとりの個性と興味に寄り添った 体験支援の全国モデル

普遍的かつ包括的な 支援設計

すべての小中学生に3万円分のポイントを配布。多様なプログラムを提供しており、子どもたちが自らの「好き」や「得意」を見つける上質な体験や学びの機会を平等に提供

多様な体験と 地域資源の活用

地域企業と連携して、全1,162種もの豊富なプログラムを用意。信州ブレイブウォリアーズなどのプロスポーツチームの各種スクールも対象となり、将来的な「部活動の地域移行」も見据える

地域コーディネーター による伴走支援

NPO職員や教育福祉分野の専門人材で構成され、保護者・学校・プログラム提供者との橋渡し役を担う。情報格差の解消や利用支援に加え、多様な背景の子どもにも対応できる体制を整備

実現までの課題・失敗談

1. みらいハッ！ケンプロジェクトの周知

情報格差により、制度の存在を十分に理解していない家庭への浸透に課題

2. 地域事業者・企業への周知

一部の体験提供事業者にとって、制度への参加に必要な準備や手続きが負担に

3. プログラムの多様性

特別な配慮が必要な子どもたちに向けた体験プログラムが初期段階では十分に整備されていなかった



B.CLUBが発揮するチカラ

企業を巻き込むチカラ

多様なプログラムを準備する過程で、地域企業と連携。子どもたちの未来を育む



現時点での成果

1.多くの子どもの挑戦を応援できた

初年度が46.8%だったが、R6年度は67.9%まで利用率を伸ばし、広く使われる制度となった

2.部活動の地域展開にも貢献

スポーツや自然体験など、官民、地域を挙げて様々な分野での体験プログラムや習い事を提供。部活動の地域展開にも利用可能で、事業推進にも貢献している



行政と共に突破するチカラ

教育分野における行政連携。部活動の地域移行も見据えるクラブとの共同事業